

2026 年 8 月 7 日

GSTC、観光事業者向けに EU「EmpCo 指令」と GSTC 認証に関する情報を公開

2026 年 9 月 27 日の適用開始を前に、
認証スキームに求められる要件と観光事業者が確認すべきポイントを解説

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（以下、GSTC）は、EU の「消費者のグリーン移行を支援するための指令（Empowering Consumers for the Green Transition Directive、以下、EmpCo 指令）」について、観光事業者および認証関係者向けの解説情報を公開しました。

EmpCo 指令では、サステナビリティに関連する認証マークやラベルを表示する場合、一定の要件を満たす認証スキームに基づくもの、または公的機関によって設けられたものであることが求められます。

GSTC は、観光分野におけるサステナビリティ認証のスキームオーナーとして、GSTC スタンドダードや認証に関するルールを策定するとともに、第三者認証機関の認定を通じて、認証の信頼性を支えています。今回公開した情報では、EmpCo 指令が認証スキームに求める要件と GSTC 認証の保証の仕組みとの関係を整理し、観光事業者が確認すべきポイントを紹介しています。



How GSTC Certification Supports Compliance with the EU EmpCo Directive

■ EmpCo 指令とは

EmpCo 指令（EU 指令 2024/825）は、根拠が不明確な環境表示や要件を満たさない認証マークやラベルから消費者を保護し、EU 市場におけるグリーンウォッシングを防止することを目的としています。EU 加盟国では、2026 年 9 月 27 日から新たなルールが適用される予定です。

対象となる可能性があるのは、EU 域内の宿泊施設や旅行会社、観光地だけではなく、EU 域内の消費者に向けて観光サービスを広告または販売する EU 域外の事業者にも影響が及ぶ可能性があります。

■ EmpCo 指令と GSTC 認証の信頼性を支える仕組み

EmpCo 指令では、「環境にやさしい」「グリーン」「サステナブル」など、具体的な根拠を伴わない包括的な環境表示に対する規制が強化されます。また、サステナビリティに関する認証マークやラベルの信頼性を確保するため、その根拠となる認証スキームには、主に以下のような要件が求められます。

- 認証要件が一般に公開されていること
- 透明、公正かつ非差別的な条件で利用できること
- 専門家やステークホルダーとの協議を通じて要件が策定されていること
- 独立性と力量を備えた第三者が適合状況を確認すること

- ・ 認証後も継続的なモニタリングが行われること
- ・ 不適合時の是正、認証の一時停止または取消しなどの手続きがあること

GSTC 認証の信頼性を保証する枠組みには、スタンダードや認定マニュアル、ロゴ使用規定などの公開、パブリックコンサルテーションを含むスタンダード策定、認証後の継続審査、不適合時の是正措置や認証の一時停止・取消しなどが組み込まれています。また、第三者認証機関には、ISO/IEC 17065 および GSTC が定める観光分野独自の要件に基づき、独立性、公平性、審査担当者の力量などを確保することが求められます。この GSTC の体制および枠組みは、透明性、独立性、第三者による確認、継続的なモニタリングなどの主要な原則において、EmpCo 指令の要件と整合しています。 ※GSTC は、ホテル、旅行会社、観光地などを直接認証する機関ではなく、GSTC がスタンダードと認証に関するルールを策定し、実際の審査・認証は独立した第三者認証機関が行います。

■観光事業者が確認すべきポイント

EmpCo 指令は、環境に関する表示を行うすべての事業者に、認証取得を一律に義務付けるものではありません。ただし、その表示には、明確かつ具体的で、検証可能な根拠が必要です。また、認証を取得している場合でも、関連する表示は、実際の認証範囲を正確に反映する必要があります。例えば、一部の施設やサービスのみが認証されているにもかかわらず、企業全体が認証されているかのように表示すると、消費者に誤解を与える可能性があります。観光事業者は、ウェブサイト、予約サイト、広告、パンフレット、SNS などにおける表示について、以下を確認することが重要です。

- ・ 使用しているラベルと、その根拠となる認証スキーム
- ・ 認証機関の独立性、力量および認定状況
- ・ 表示内容と実際の認証範囲との一致
- ・ 認証の有効性と継続審査の実施状況
- ・ 環境表示を裏付ける具体的かつ検証可能な根拠

GSTC は今後も、EU の政策および市場環境の変化を注視しながら、観光事業者、観光地、認証機関に対し、信頼性と透明性の高いサステナビリティ認証に関する情報を提供してまいります。

[詳細はこちら（英語）](#)

■グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（GSTC）について

グローバル・サステナブル・ツーリズム協議会（Global Sustainable Tourism Council）は、持続可能な旅行・観光に関する国際標準「GSTC スタンダード」を策定・管理する国際非営利団体です。国連環境計画（UNEP）や国連世界観光機関（UNWTO、現 UN Tourism）等の支援のもと 2007 年に設立され、現在では各国政府、観光局、ホテル、旅行会社、認証機関、NGO など、世界中の多様な組織・団体が、会員として参画しています。

GSTC は観光事業者を直接認証する機関ではなく、サステナブルツーリズム認証を行う第三者機関の認定をはじめ、国際スタンダードの普及や人材育成・研修などを通じて、各国の関係者と連携しながら持続可能な観光の推進を支援しています



・GSTC ホームページ（日本語）：

<https://www.gstc.org/?lang=ja>